

【鋼橋設計ライブラリに登録してあるソフトについて】

■鋼橋設計ライブラリの各ソフトで使用している Excel のバージョンについて

各ソフトで使用している関数やマクロのほとんどは、Excel2002 によって作成しています。したがって、Excel2002 以降の Excel2010 (動作を確認済みです) または最新版の Excel2013 で問題なく動作するものと思います。

■試用期間について

各ソフトはバグ (プログラムミス) の修正や説明文の追加修正、または新たな機能の追加およびレイアウトの変更等のメンテナンス上より、試用期間を約 2 ヶ月にしてあります。したがって、再度利用される際には、鋼橋設計ライブラリのホームページより新たにダウンロードしてください。

また、各ソフトは、ダウンロードしたパソコン以外 (登録パソコン以外) では使用できません。この場合も使用したいパソコンから直接、当ホームページよりダウンロードしてください。

下記アドレスが【鋼橋設計ライブラリ】のホームページです。

<http://metalbridge.web.fc2.com/>

■コピー・印刷について

鋼橋設計ライブラリに登録してあるソフトで、一部実務で使っていて信頼性の高いものもありますが、個人的に勉強のために作成したソフトもあります。したがって、専門書や市販ソフト等で計算結果の確認ができるものは確認をしておりますが、本ソフトのプログラム上、想定外の入力データの場合などでは、計算結果等が完全に正しいかどうかの問題を危惧しています。したがって、コピーや印刷を許可した場合、その間違っただけの計算結果が一人歩きすることになります。そこで、本ソフトのコピーや印刷をできないようにしました。なお、本ソフトの利用者が増えて、計算結果に問題がないことがある程度確認できた時点でソフトのコピーや印刷を許可するようにしたいと思っております。

■適用している設計規準について

・本ソフトで使用している各計算式等は、平成 14 年版の道路橋示方書のものほとんどで、最新版 (平成 24 年度) のものではありませんが、計算式等はほとんど変更されていないので問題ないものと思います。各シートに記載している道示の出典ページ等は平成 14 年のものがほとんどです。いずれ、最新版の道路橋示方書等のものに修正したいと思っております。

■計算用のボタンのあるものとなないものについて

・計算用のボタン (計算マクロ実行用等) のあるものは、各セル内に設置する関数では計算できないような複雑な計算や高度な解析の必要なものに設置しています。したがって、この場合は、マクロにより計算式を書き込んでいます。このボタンのあるものは、黄色で

示す入力データのセルに使用者が書き込んだあと、必ず計算用のボタンをクリックしてください。それにより、初めて計算結果がシートに転記されます。マクロ実行用のボタンのあるもので、解析上時間のかかるソフトもありますが、画面に変化がない場合は、そのまましばらく待ってください。

・計算用のボタンのないものは、各シートの各セルに関数による計算式を直接記入しているので、黄色で示す入力データの一つ一つのセルに使用者が書き込むごとに、即在にその計算結果が表示されます。

■各ソフトの使用法について

各ソフトの使用法は、使用説明のシートの箇所の説明をしています。いずれにしても入力箇所は黄色のセルのみです。

■参考資料・参考文献等について

・鋼橋設計ライブラリに登録してあるソフトを作成するに当り、特に【日本橋梁建設協会】発行の図書等を利用させていただきました。ここに感謝申し上げます。日本橋梁建設協会の益々のご発展をお祈りいたします。

また、各ソフトに関連する日本橋梁建設協会の資料やその他参考文献等は、各ソフトの使用説明のシート最下段に記載しています。詳細を知りたい場合は、その文献等により確認してください。